



2015 がまごおり 海と風 RACE

愛知県ヨット連盟
AICHI YACHTING FEDERATION

兼 第48回 日本オブティミスト級セーリング選手権 大会枠取得予選

期 日 平成27年10月17日(土) プラクティスレース 18日(日) 海と風 Race
開催地 豊田自動織機海陽ヨットハーバー 〒443-0014 蒲郡市海陽町1-7
共同主催 愛知県ヨット連盟、海陽海洋クラブ
後援(案) 蒲郡市、蒲郡市教育委員会、蒲郡ヨット連盟、公益財団法人愛知県都市整備協会、日本OP協会
協賛 **



レース公示(案) 2015.06.16

1. 規 則

- 1.1 本レガッタはセーリング競技規則 2013-2016 (以下規則と言う) に定義された規則、「入門競技規則」を適用する。
- 1.2 RRS 61.1(a) の変更として、『抗議しようとする艇は、フィニッシュ後、直ちにフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に被抗議艇のセールナンバーを伝えなければならない。』を追加する。
- 1.3 A海面は、付則P (オンザウォータージャッジ) を適用する。

2. 艇種・クラス分け・参加資格及び申込

- 2.1 本レガッタは (A海面) = OP級 ① **ゴールド** ② **シルバー** ③ レーザー 4.7級、④ シーホッパーSR級
(B海面) = ⑤ OP級 **ブロンズ** の3艇種・5種目が①~⑤のフリート分けをされて参加できる。
- 2.2 ①**ゴールド**、**シルバー**は2015年度 **JSAF** および **日本OP協会** の会員であり、③、④は **JSAF** の会員であること。
- 2.3 メールで、下記に 【アーリーエントリーは8月31日(月)までならば参加料2,700円/艇で受け付けます】
2015年9月30日(水) までにお申し込み下さい。 **参加料 3,000円**
【レガッタ事務局/ 高山 亜衣子 気付 takayama1111227@gmail.com】
さらなる情報 TBA (to be announced) は追ってご提供します。
- 2.4 当日持込艇の **艇置き料**、**給水施設利用料** は含まれず、受付時に支払う事ができる。

3. 選手の肖像権

本レガッタ終了後に写真レポートの配布を予定しているために大会期間中の選手の写真は、大会実行委員会に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

4. 大会のスケジュール

| | | | |
|-----------|--------------|-------------|---------------------------------|
| 10月17日(土) | 受付 | 11:00~12:00 | |
| | プラクティスレース | 13:00 | (⑤ OP級 ブロンズ もA海面にて同スタート) |
| | 受付 | 8:00~9:00 | |
| 10月18日(日) | 選手コーチ ミーティング | 9:00~9:15 | |
| | 第1レースの予告信号 | 9:55 | 引き続き 合計 5レースを実施予定 |
| | 表彰式 | 17:00 | ※ 変更する場合は公式掲示板にて公示します。 |

5. 帆走指示書

事前に大会ウェブサイトから入手できる。

6. レースエリア

レースエリアは右図の通りである。



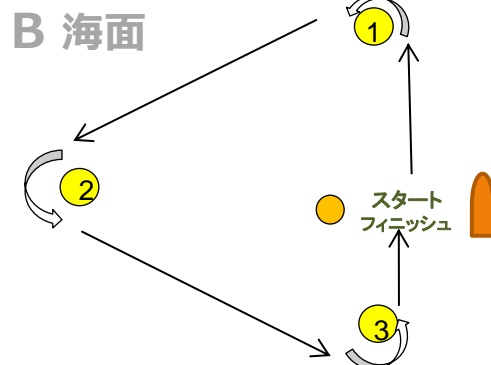
7. コース

ゴールド および ③④クラス

S → 1 → 2 → 3 → 上フィニッシュ

⑤ブロンズは、下図の通り

A 海面



シルバー

S → 1 → 2 →

3 → スタートライン フィニッシュ

8. 得点

8.1 全5レースを予定するが、シリーズの成立には、1レースを完了すること。

8.2 4レース以上が完了した場合の得点集計は、最悪の得点を除外したシリーズ得点の合計とする。

9. 賞

9.1 **ゴールド** フリート = 優勝、2位、3位 = 賞状 及び 副賞

シルバー フリート = 優勝、2位、3位 = 賞状 及び 副賞

ブロンズ フリート = 優勝、2位、3位 = 賞状 及び 副賞

レーザー 4.7 " = 優勝、2位、3位 = 賞状 及び 副賞

レーザーラディアル " = 優勝、2位、3位 = 賞状 及び 副賞

海と風Race と プラクティスレースを総合した1位 = 特別賞

9.2 ただし、賞は その対象艇の参加が順位の倍以上が出場した場合に限り表彰する。例 = 4艇の場合 → 2位まで

9.3 全日本への推薦 = **ゴールド**フリートの上位を、**2016年**に開催予定される第48回全日本オブティミスト級セーリング選手権の大会枠を日本OP協会に申請する。

10. 主催者の免責

10.1 このレガッタ競技者は自己の責任でレースに参加する。規則4「レースすることの決定」を参照のこと。

10.2 主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

11. チーム支援艇 及び レスキュー艇

11.1 チーム支援艇は主催者から承認・管理された艇のみが許可される。

11.2 レース中は、コースエリアから余裕を持って離れ、また、レース中以外でも、陸上・海上を問わず、レース委員会のコントロールに従うこと。

11.3 非常の場合や悪天候に対して警戒が必要で、かつレース委員会から指示があった場合には、チーム支援艇はレスキュー艇としての活動にご協力ください。

11.4 チーム支援艇の代表者は、悪天候の予報がある場合には 救助体制ミーティングに出席して下さい。

その他の案内

- 練習レース 9月12日(土)の海上練習を受け入れます。ただし艇置き料、給水施設利用料は各自ご負担下さい。
13:00をスタートとして、2~3回のプラクティスレースを予定します。【参加料 大会出場者は無料】
- クラス分けガイド **ゴールド** = 上級レベル **シルバー** = 中級レベル
ブロンズ = レース中に約800m風上にあるA海面の第1マークまで帆走できない選手。
- 強風時の安全 公正で、楽しく、安全なレース運営を心掛けています。指導者におかれましては冷静な判断により、強風帆走に不安な選手には出艇見合わせへのご指導をよろしくお願いします。
- 昼食 各自で準備して下さい。昼食が、海上となるか、陸上となるかは出艇時、或いは海上にて指示します。ただし、**ブロンズ**フリートは、陸上にて昼食とします。
- 宿泊 参考までに、以下をお知らせします。申し込み、支払いは各自の責任にてお願いします。

| | | |
|-------|------------------|---------|
| 亀の井イン | TEL 0533-58-2000 | 蒲郡市 大塚町 |
| 海岸荘 | TEL 0533-68-3388 | 蒲郡駅前南 |
| 三長 | TEL 0533-68-3145 | 蒲郡市 三谷町 |
| ホテル蒲郡 | TEL 0533-68-1300 | 三河三谷駅北 |
| 王将 | TEL 0533-69-6527 | 蒲郡駅前南 |
- 支援艇 持ち込みは各自でハーバー管理事務所に申し込み/支払いをしてください。
豊田自動織機 海陽ヨットハーバー <http://www2.ocn.ne.jp/~koeikyo/>



用語の解説

風上と風下：メインセールの出ている側を、艇の**風下側**という。その反対側を**風上側**という。

ポートタックとスターボードタック：艇は、その**風上側**に応じて、**ポートタック**または**スターボードタック**にあるという。

アドバイザー：競技者がルールを理解するのを助けるために、また、必要な場合には艇にはペナルティーを与えるために、レース主催者に指名された人。

基本規則

1. スポーツマンシップの原則に従うこと。
2. 他の艇と衝突しないよう努力すること。

艇が出会った場合の規則

3. 自分と相手艇が反対**タック**の場合、自分が**ポートタック**なら、**スターボードタック**の相手艇を避けること。
4. 自分と相手艇が同一**タック**の場合、また次の場合は自分が相手艇を避けること：
 - (a) 相手艇が自分の前にいる場合、または、
 - (b) 相手艇が自分の**風下側**にいる場合。
5. スタート後に、マークまたは避ける必要がある物体に自分と相手艇が近づいている場合で、相手艇がそのマークまたはその物体と自分との間にいる場合には、自分と同じ側を安全に通過するための十分なスペースを相手艇に与えること。ただし、風上マークで両艇が反対**タック**の場合には、この規則は適用しない。
6. 相手艇が自分を避ける必要があるときに、自分がコースを変更する場合には、自分を避けるための十分な機会を相手艇に与えること。

その他の規則

7. スタート信号の時には、スタート・ラインより後ろにいること。
8. スタート信号後は、レース主催者が説明したコースを帆走すること。
9. パドリング、スカリング、ロッキング、パンピングによる推進方法の違反をしてはならない。
10. もし違反をしてしまったら、一回の**タック**と一回の**ジャイブ**をして一回転のペナルティーを行うこと。この時は他の艇を避けること。
11. 自分または他の艇が規則に違反したと思った場合や、レース中のどんな場面でもそのとき適用される規則がはっきりと分からなかった場合には、そのとき起こった事をレース後に**アドバイザー**に説明すること。その場合、**アドバイザー**は、規則に違反した艇の得点に2点を加えることがある。その違反が重大な場合には、それ以上に得点を加えることもある。

レース主催者の責任

- (a) 公正で、楽しく、安全なレースを運営すること。
- (b) スタート信号の手順、スタート・ラインとフィニッシュ・ライン、帆走するコースと回航するマークについて、すべての競技者に伝えること。
- (c) フィニッシュ順位と同じ得点を各艇の得点として記録すること（必要ならばハンディキャップの調整をして）。
- (d) レースの規則と手順についての**アドバイザー**を指名すること。

風向

